提出された意見書の内容

(過ごしやすい街づくりグループ)

東 美光、岡本 雫、酒井心乃葉、星野 凌人、瀬尾 葉音、松本 留依、東藤 碧那

- 中高生が満足できる居場所について
- 1. コミュニティセンターを利用しやすくするために、予約するのではなく登録制にし、自分たちでルールを決めて無料で使用できるようにする。
- 2. コミュニティセンター内に中高生が自由に遊んだり、集中して勉強できる居場所を設ける。
- 3. コミュニティセンター以外にも小学校の利用を検討してほしい。グラウンドや体育館、多目的室などを放課後や休日に小学生も含めて自由に使用できるようにしてほしい。
- 空き家の活用方法について
- 4. 小中高生に空き家のことをどう思っているのかを聞き、美川での活動を自山市内でも広めていくための仕組みをつくる。
- 5. 専門家や教授の人にお話を聞き、小中高生の考えを深めていく活動を 行う。

(まち発展プロジェクトグループ)

笠間 莉子、和﨑 美織、矢野 結愛、川端 一徹、関 陽人

- 地産地消について
- 1. SNSや学校でのパンフレット作成、CMなどを通して、地産地消を進めるために行われているイベントをたくさんの人に知らせること。そのために、私たちは身の回りの人と話して広めたり、ポスターを貼ったりして周知に協力すること。
- 2. 現在開催されているイベントを他の季節や他の地域でも開催すること。 そのために私たちは学校を利用してイベントを開催したり、地域のイベントに生徒がブースを出展したりすること。
- 観光に関連した広報について
- 3. AI のアプリを作って観光客の好みに合わせたガイドを普及させること。そのために私たちはプログラミングを学び、開発に協力すること。
- 4. イベント用のホームページや LINE アカウントを作ること。そのために私たちは様々なイベントに参加し、中高生目線での意見を発信します。

(地球と私たちの生活を保護するグループ)

岡本 爽来、江澤 咲希、笠原 綾乃、山田 正隆、尾西 直樹、 林 英知

- ゴミ問題・環境について
- 1. 自動販売機のとなりやスーパーの分別回収所のとなりに、ペットボトルを洗う装置を設けること。
- 防災について
- 2. 防災バッグを必要な人のニーズに合わせて、中身を変えたものを販売すること。
- 交通について
- 3. 登下校の交通安全のために、見守り隊を配置したり、街灯の明るさの調整や点検をしたりすること。

(居場所がほしいグループ)

田中 大貴、栗原 華帆、岩崎 楓夏、川﨑 美心、宮嶋 蘭、山崎 莉子

- 中高生の居場所について
- 1. 白山市にユースセンターなどの中高生向けの施設がほしいこと。
- 2. 親からの理解を得られるよう、居場所についての啓発を市の協力で広めてほしいこと。
- 中高生の施設の利用について
- 3. 気軽に学習できる場所を設けること。
- 4. スポーツ施設の予約をネットなどで気軽にできるようにすること。
- 5. 児童館で中高生も利用しやすくすること。
- 6. 放課後に上記の施設を利用できる時間の便を増やすこと。